

平成 16 年度第 1 回函館市戸井地域審議会議事録（要点）

1 日 時	平成 16 年 12 月 21 日（火）14：00～14：50
2 場 所	函館市戸井支所 3 階大会議室
3 出席者	<p>菊崎嗣委員，濱島史子委員，山路榮委員，館山澄子委員，吉田悦也委員，尾関忠義委員，菊地真由美委員，植野範子委員，吉田恵美子委員，木村信委員，宇美健次郎委員，古田清一委員，佐藤孝昌委員，加藤千州雄委員，布施求委員</p> <p>（事務局） 戸井支所・・・吉澤戸井支所長，松田戸井副支所長，林地域振興課参事，松澤地域振興課主査</p> <p>函館市企画部・・・近江参事，斉藤主事，（地域振興課）梅田参事，佐藤課長，進藤主査，池田主事</p>
4 議 事	<p>林参事 吉澤支所長</p> <p>ただいまから平成 16 年度第 1 回函館市戸井地域審議会を開会する。 挨拶概要</p> <p>12 月 1 日をもって当地域は函館市となったが，各種行政手続きや証明書等の切り替え等，何かとお手数をかけている。地域の皆様にご迷惑をかけないよう充分配慮しながら事務を進めているが，不慣れな部分もある。一日も早く函館市の職員として地域の一体化が図られるよう一丸となって努める。地域審議会は，合併後の地域の声を行政に反映できるという意味では，地域の振興発展にとって大変意義あるものであり実りあるものとしていかなければならない。委員の皆様から貴重なご意見を頂きたい。</p> <p>林参事 各委員 近江参事</p> <p>委員紹介 自己紹介 挨拶概要</p> <p>今日の戸井の地域審議会は，北海道で初めての地域審議会である。地域審議会は，合併によって地域が寂れるのではないかと，色んな不安・懸念そういうものを払拭したいという目的と合併後の町づくりをどうするかという部分で設置された。また，建設計画の進み具合を協議したり，市に注文をつけて頂くという形の中で地域の振興発展に寄与して頂くものである。委員の役割は非常に大きい。地域審議会が町づくりの貴重な役割を果たせるよう一緒にやっていきたいと考える。</p> <p>本庁には，4 地域の窓口として地域振興室が設けられた。皆さんの生の</p>

梅田室長 林参事	<p>声を吸い上げ、合併して良かったという思いが共に感じられるよう、審議会の意見に耳を傾けながら良い施策を勧めたいと考えている。</p> <p>地域振興室職員紹介 事務局紹介</p> <p>別紙資料により地域審議会の設置と役割・地域審議会の設置に関する規定の概要を説明</p> <p>* 議事進行は、会長が決まるまで吉澤支所長が行うことになる。</p>
吉澤支所長 林参事	<p>議案第 1 号函館市戸井地域審議会の会長及び副会長の選任について事務局より説明を致します。</p> <p>議案 1 号函館市戸井地域審議会の会長及び副会長の選任については、地域審議会の設置に関する規定第 7 条の定めに基づき互選を行う旨説明する。</p>
加藤委員 林参事	<p>事務局に一任する。</p> <p>異議なし</p> <p>会長に尾関忠義委員、副会長に宇美健次郎委員にお願いしたい旨説明する。</p> <p>異議なし</p>
吉澤支所長	<p>会長に尾関忠義委員、副会長に宇美健次郎委員と決定する。</p> <p>また、これにより地域審議会の設置に関する規定第 8 条第 2 項により会の進行を尾関会長にお願いする。</p>
尾関会長 林参事	<p>皆さんがその道の専門家である、私の欠点はアバウトであるということと脱線する模様があるということ、手綱の方は皆さんで良く絞めて頂いてご協力の方をよろしく願います。</p> <p>それでは引き続き議題に入りたい、事務局から説明をお願いします。</p> <p>別紙資料により地域審議会の流れ・スケジュールを説明</p> <p>質疑なし</p>
林参事 尾関会長 林参事	<p>別紙資料により合併建設計画の概要を説明</p> <p>建設計画の地域事業一覧は、次回添付するということで良いか。</p> <p>会長からご指摘の資料（地域の具体的事業名が解る資料）は、次回提出したい。</p>
尾関会長 菊地委員	<p>市町村合併に伴う各団体の状況を伺いたい。</p> <p>PTA は、4 町村が編入という形で市 P 連に合併することで各町村 P 連が動いていく旨説明する。</p>
吉田(恵)委員	<p>漁協女性部は、漁協が合併したばかりで、しっかりとした基盤ができて</p>

植野委員	いない、これからという状況である旨説明する。 体育協会は解散したが、単位スポーツ団体がそのまま存在しており、今後についての話し合いは進めている旨説明する。
尾関会長	スポーツ少年団は函館市と一緒にいるのですか。
植野委員	スポーツ少年団と従来の体育協会の加盟団体が一緒になり、スポーツ振興会を立ち上げる予定である旨説明する。
館山委員	食生活改善協議会は、函館市には加盟しない。戸井地域だけでの活動を他のボランティア団体と一緒に実施していきたいと考えている旨説明する。
濱島委員	コミュニティ運動推進協議会は、現状のままである旨説明する。
菊崎委員	町会は、平成 18 年 4 月から市町連と合併ということで協議中である旨説明する。
木村委員	消防関係は、若干暮らしてみないとわからないという状況である。しかし、火災が発生した場合、戸井地域は東消防署の管轄になり、函館側からも楯法華側からも消防車が来る場合がある旨説明する。
館山委員	火災時の防災無線放送は、合併以前は屋号で行っていたが、合併後は「番地」「氏名」と変わったことが地域の話題となっていた旨説明する。
木村委員	救急車でも火災発生の場合でも必ず「姓」と「名前」また「番地」を徹底してほしい旨説明する。
尾関会長	公募されたお二人の方はどうでしょうか。
加藤委員	この委員というのは大変責任ある委員だと承知している。建設計画については良いことが書いてあると認識している。また、我々にとっては、支所長というより、まだ、町長という感じが強い。これからも、今まで以上にリーダーシップをとってどんどん市の方に物を申してほしいと思っている旨説明する。
佐藤委員	仏教会にとって市町村合併は差し当たり影響ないが、函館仏教会に加入してほしいという話はある旨説明する。
尾関会長	以前から函館市と交流が多い古田委員はどうですか。
古田委員	市町村合併による変化は特にない旨説明する。
尾関委員	他に意見等がないか諮る。 意見等なし
林参事	次回は、3 月に開催予定である旨説明する。
尾関会長	それでは、第 1 回目の地域審議会を終了する。